

● 埼玉教育 第4号 令和4年11月 目次 ●

◆目次

巻頭言

- 「子供たちに伝えたい防災教育」 気象予報士・防災士 平井 信行 2
- さて、数学教育は面白くなるのか? 東京理科大学 特任教授 松本 明 4

教育情報

- これからの授業改善と校内研修のあり方について 埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター 教授 関口 睦 6

県教委・施策事業の紹介

- 地域と連携・協働した教育を目指して 教育局市町村支援部 生涯学習推進課 地域連携担当 8

特集 社会の変化に対応した高校教育の推進

- 地域との連携による総合的な探究の時間
～主体性を育むための「探究」活動～ 県立松山高等学校 校長 菅野 義彦 10
- 高校通級『皆野高校モデル』の取組
～「地域貢献」という学びを通して～ 県立皆野高等学校 校長 川窪 慶彦 14

教育課題解決に向けて

- 児童を主語にした教育活動の創造と主体的に学び、考え、行動する児童の育成
～児童と共に創る未来の学校 PBS×PBL～ 戸田市立喜沢小学校 校長 手塚 浩 18
- 地域と共に育むおかへの杜
～学校環境緑化コンクールの取組を通して～ 深谷市立岡部中学校 主幹教諭 大澤 豪人 20

指導力向上のための実践論文

- ICTを活用した外国語教育の推進
～外国語指導とコミュニケーションツールにおけるICTの活用～ ときがわ町立明覚小学校 教諭 久保 和之 22
- ICTを活用した技術分野における個別最適な学びの実現
～生徒の主体性を引き出すICTの活用と情報活用能力の育成を目指して～
東松山市立南中学校 教諭 細村 洋介 24
県立狭山工業高等学校 教諭 原 篤 茂樹 26
- 狭紅茶プロジェクト～工業高校で紅茶づくり パリを目指す～ 県立狭山工業高等学校 教諭 原 篤 茂樹 26
- 地元企業との協働による庭造りの実践報告
～「未来の職業人材育成事業」の取組から～ 県立児玉白楊高等学校 教諭 山崎 聡 28
- ICT機器を活用した教育実践～匿名性が人を育てる～ 県立川口高等学校 教諭 伊藤 博之 30
- 探究型・美術クエストの実践
美術+探究の視点+ICT活用→対話的で主体的な「学ぶ授業」への変化 県立上尾南高等学校 教諭 杉本 佳昭 32
- 「児童生徒の主体性を引き出す自立活動」
～スヌーズレン教育による実態把握を指導に生かす～ 県立騎西特別支援学校 教諭 樺澤 徹 34

はつらつ先生・れんたつ先生の実践報告

- 異文化がもつ多様性に寛容なグローバル人材を育成する社会科学習 春日部市立武里中学校 教諭 小谷 勇人 36
- 一人一人が輝く「自立活動」の指導を目指して
～『流れ図』(「自立活動 個別の指導計画」)の取組を通して～ 県立川島ひばりが丘特別支援学校 教諭 和田喜代美 38

教職員からのメッセージ

- 豊かに生きる子供たちとの生活 埼玉大学教育学部附属幼稚園 教諭 岸 拓実 40
- 知識と経験と出会いは、自分の財産 鴻巣市立小谷小学校 事務主幹 柳瀬 朗子 41

管理職の魅力発信

- 次世代へ教育を継承する営み 県立浦和高等学校 校長 日吉 亨 42

教育長からのメッセージ

- 秩父市の未来を担う人材の育成 秩父市教育委員会 教育長 前野 浩二 43

教育相談/道しるべ

- 電話・メール相談の現場から 県立総合教育センター 指導相談担当 44
- 教職員相談道しるべ 県立総合教育センター 教職員研修担当 高橋 和弘

学校紹介

- 人間性を磨き、地域や社会を支える力と心を持った生徒の育成
～「人をそだてる」「心をそだてる」をモットーに～ 県立誠和福祉高等学校 校長 鈴木 雅道 45

子供たちに伝えたい埼玉の偉人

- 俳人 加藤楸邨と粕壁 春日部市郷土資料館 担当課長兼館長 実松 幸男 46

校外学習施設紹介

- 見て、触れ合って、学んで、楽しめる
ハイブリッドレジャーランド東武動物公園 東武レジャー企画株式会社 業務部 中嶋 庸子 47

コラム

- 郷土の歴史について何を語れますか 吉野 雅彦 48

◇表紙	【第75回浦高祭「鶴岡八幡宮」桜門を模して生徒が作成した門前にて】……………	県立浦和高等学校
	左から 2年 日向 詠太(生徒会長) 2年 大野 夢真(文化祭実行委員長)	
	2年 池田 琉生(門隊長) 日吉 亨(校長) 撮影:2年写真部 相坂 凌吾	
◇表紙見返し	総合教育センター「調査研究」事業について……………	県立総合教育センター
◇裏表紙	「未来を見つめて」……………	上尾市立大石中学校 1年 加藤 咲良
◇裏表紙見返し	「六年生になりました」……………	三郷市立瑞木小学校 6年 佐藤奈悠帆